

八戸工業大学生が復旧工事現場の見学に訪れました

平成24年7月30日（月）、八戸工業大学工学部土木建築工学科の学生5名と長谷川教授が復旧工事現場の見学に訪れました。港湾業務艇「ほくと」に乗船し、復旧状況についての概要説明を受け、東日本大震災により大規模な被災を受けた八太郎北防波堤へ上陸し復旧工事現場を見学しました。

長谷川教授よりお礼のご挨拶をいただきましたので、紹介いたします。

『資料などで作業状況をお知らせいただいておりますが、実際に見学させていただき、よく理解することができました。参加した学生たちからも、実際の復旧工事をみることができ、また説明もわかりやすくしていただき、感謝していました。なかなか船に乗って見学はできませんので、良かった、嬉しかったとの声がありました。』

定期試験期間中で、参加者が少なかったのですが、有意義な時間でした。ありがとうございました。』

短い時間の見学でしたが、復旧工事の様子を間近で体感していただけたと思います。今後も安全第一で復旧工事を進めて参ります。



▲船内にて概要説明



▲復旧工事について説明



▲被災した防波堤を見学



▲復旧工事の現場を見学

